

令和3年度

事業計画書



Nara Visitors Bureau

一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

目次

世界水準のDMOをめざして	1
(事業の内容)	
I インバウンド向け旅行商品の販売	1
1 外部専門人材の活用	
2 ファムトリップ実施・海外事業者との関係構築	
3 インバウンド旅行商品販売	
4 WEB運用業務	
II 魅力ある観光地域づくり促進業	2
1 国内旅行商品販売	
2 ネット商品販売	
3 旅行商品受託販売	
(1)「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局運営	
(2)東大寺二月堂修二会(お水取り)セミナー	
4 奈良ファン倶楽部	
5 奈良大和路カレンダー	
6 アンテナショップ	
7 地域ネットワーク構築	
III 地域連携DMO推進事業	3
1 JRキャンペーン連携	
2 奈良県観光キャンペーン連携	
3 旅行商品等販売営業活動	
4 奈良県観光情報サイト管理運営	
5 商品企画支援	
6 全国広域観光振興支援	
7 観光インフォメーションセンター運営支援	
8 コンサルティング・受託業務	
9 各種行事への協賛	
10 猿沢イン旅行カウンターサービス	
IV MICE 誘致・開催支援事業	5
1 コンベンション開催誘致支援事業	
2 国際コンベンション運営事業	
3 コンベンション関連団体連携	
令和3年度収支予算書	7

世界水準のDMOをめざして

奈良県観光地域づくりの舵取りを担い、観光産業の振興と地域活性化を実現する組織として、旅行環境の変化に伴い多様化する訪日外国人ニーズを的確にとらえ、行き届いたサービスの提供はもちろん、奈良の魅力を自ら編纂し、県内各地への周遊促進に繋げ、地域の観光経済活性化に努めます。

I インバウンド向け旅行商品の販売

1 外部専門人材の活用

富裕層顧客の取扱において知見を有する人材を活用し、富裕層対応が可能なガイドの育成、及び連携して富裕層対応を行う観光事業者間のネットワークを構築することで、高いレベルで統一されたサービスの受入体制を整備します。

2 ファムトリップ実施・海外事業者との関係構築

コロナウイルス終息後の早期インバウンド需要回復の為、欧米豪市場を中心に現地旅行会社への営業活動を行います。現地への直接営業やファムトリップ等対面での関係構築をベースに計画しますが、オンラインも活用しながら進めていきます。

3 インバウンド旅行商品販売

コロナウイルス終息後を見越した、海外旅行会社及びランドオペレーター（※国内主要旅行会社含む）への営業、インバウンド向けの旅行商品造成・販売を継続し、誘客促進に繋がります。

・令和3年度販売目標：5,000千円

4 WEB運用業務

オーダーメイドサイト及び予約サイトの検索順位を上昇させ、WEBサイトの認知度向上を図り、外国人観光客に対する情報環境の整備を行います。

II 魅力ある観光地域づくり促進事業

1 国内旅行商品販売

直接営業やオンライン商談により、国内主要旅行会社等日本人向けの旅行商品造成・販売を強化し、更なる誘客促進に繋がります。

・令和3年度販売目標：5,000千円

2 ネット商品販売

旅行者が、直接かつ簡易に予約できる予約販売サイトにより、県内の社寺及び事業者が実施する奈良の特色を活かした魅力ある体験プログラムを数多く発信・販売することで、地域への活性化及び還元につながります。

・令和3年度販売目標：3,000千円

3 旅行商品受託販売

(1)「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局運営

奈良県でのオフ期の宿泊滞在を促進するため、夏季(うまし夏めぐり)と冬季(うまし冬めぐり)の2季を中心に観光キャンペーンを展開しました。当ビューローは「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局を運営し、商品の企画・広報・販売・オペレーション・精算業務を行います。

・令和3年度集客目標：9,800名(令和2年度実績：1,297名※コロナでの減員)

(2) 東大寺二月堂修二会(お水取り)セミナー

例年、奈良を代表する伝統行事の意義・歴史・行法を正しく伝えるセミナーを開催し、旅行会社及び地元宿泊施設の宿泊プラン等により販売を行うとともに、当ビューローが「東大寺二月堂修二会(お水取り)セミナー実行委員会」の事務局を運営し、商品の企画・販売・オペレーション・精算業務を行っています。

令和3年度はウィズコロナ、アフターコロナを踏まえ新たな事業展開を模索中です。

※令和元年度、令和2年度はコロナ禍により全て開催中止

4 奈良ファン倶楽部

奈良のことを深く知りたい方のニーズに対応した「奈良ファン倶楽部」を運営し、会員向けの情報発信を行うとともに、テーマ性・ストーリー性のある会員向けの特別講座等を企画・実施します。これらの企画の一部は体験予約サイトでも販売し、潜在的な奈良ファンの発掘とリピーター化推進に取り組みます。

・解説付き特別拝観

・奈良楽講座 等

5 奈良大和路カレンダー

県内の魅力溢れる仏像を、高精細な画質で紹介する「奈良大和路カレンダー2022」

を制作し、首都圏や中京圏の書店でも販売を行い、観光 PR に活用します。
(平成8年度から制作・販売し、令和3年度は26作目となる。)

6 アンテナショップ

県が外国人向けの宿泊施設として運営する「奈良県外国人観光客交流館（奈良県猿沢イン）」において、県中南和をはじめとする県内全域の地場産品等を販売するアンテナショップ兼コンビニエンスストアを運営します。外国人目線での取扱商品の開拓、地元事業者とのネットワークを活かした観光誘客キャンペーンや MICE 会場での地場産品の販売に取り組み、地産地消を推進します。

・令和3年度販売目標：50,000 千円

7 地域ネットワーク構築

市町村や地域の事業者と一緒に地域の課題を洗い出し、その課題を解決しうる実証実験を行う中で、強固な地域ネットワークを構築します。

Ⅲ 地域連携DMO推進事業

1 JRキャンペーン連携

首都圏からのより効果的な誘客促進を図るため、首都圏での PR 効果の高い JR 東海の「うましうるわし奈良」キャンペーンと連動し、関連する県内主要社寺を中心に奈良の魅力ある歴史・文化等の観光資源を活用し、効果的な誘客促進を図ります。

2 奈良県観光キャンペーン連携

奈良県との連携を強化し、県が主体として実施する「奈良県観光キャンペーン」と連携した県内主要社寺及び各地域の魅力ある観光資源の PR 等を展開するとともに、より販売効果の高い着地型旅行商品の造成に努めます。

3 旅行商品等販売営業活動

国内外を問わず、地域活性化に向けて着地旅行商品や特産品等を販売していくために営業展開を行います。

4 奈良県観光情報サイト管理運営

県公式サイト「あをによしなら旅ネット」を管理運営し、県内の社寺・市町村・交通事業者等から収集した観光情報を発信することで、観光客の利便性向上や情報収集満足度を高めるとともに、誘客促進に繋がります。

・奈良県内の旬な観光情報やおすすめプラン、モデルコース等の掲載

- ・「もっと奈良を楽しむ」Web特集において旬な地元情報の発信
- ・体験プログラム予約サイト「奈良体験.com」への誘導
- ・うまし奈良めぐりが実施する企画の発信
- ・奈良ファンクラブが実施する企画の発信
- ・令和3年度目標：1,200万ページビュー

5 商品企画支援

観光資源の発掘による旅行商品の企画造成やプロモーション活動、情報収集・発信によるオフ期の奈良への誘客に繋がります。

6 全国広域観光振興支援

公益社団法人日本観光振興協会が実施する広域連携による観光振興（観光展の開催、観光資料の作成）、人材の育成等の事業に参画します。

- ・ツーリズムEXPO2021 大阪・関西への出展参画
- ・観光ガイドマップ「ウェルカム関西」等への観光情報の提供
- ・観光地域づくり・人材育成研修会等への参加

7 観光インフォメーションセンター運営支援

東大寺や夢風ひろば内において、外国人観光客等に観光案内業務を行う「奈良県観光インフォメーションセンター」を管理運営し、奈良県猿沢インとの連携を図りながら、情報発信の強化並びに利便性の向上を図ります。

8 コンサルティング・受託業務

地域連携DMOとしてあらゆる観光産業に関する業務の企画・運営・アドバイスを
行うコンサルティング業務と、イベント及び市町村の観光案内所等の管理運営業務を
受託することにより、地域観光経済の活性化に繋がります。

- ・橿原市観光交流センター指定管理業務（令和2年度から3年間）
- ・（参考）令和2年度実績：桜井市商品造成販売促進事業／
天川村修験道体験英語LP制作業務／十津川村アドバイザー業務 など

9 各種行事への協賛

奈良県内への誘客促進を図る関連団体及び各種行催事への協賛、実行委員会等への
参画により側面支援を行います。

10 猿沢イン旅行カウンターサービス

奈良県猿沢イン内に旅行カウンターを設置し、外国人観光客に対して、県内旅行の
手配業務及び各種交通チケットの販売等を行うとともに、体験プログラム等の提案を
行います。

IV MICE誘致・開催支援事業

1 コンベンション開催誘致支援事業

コンベンション開催の決定権を持つ大学及び学会のキーパーソンや開催実績のある関係機関からの情報収集を行うとともに、奈良県内での学会開催に向けてそれぞれのニーズに応じたコンベンション開催支援プログラムを提案します。

また、コンベンション主催者に対し今年度新設される「大規模コンベンション開催助成金（シャトルバス助成含む）」と、「国内コンベンション開催助成金」、「奈良らしいMICE 開催助成金（※アフターコンベンション開催助成金）」の活用を促すとともに開催会場への看板支援や地場産品の展示・販売、アトラクション・エクスカージョンの提案・手配等を行うことにより、奈良県内での開催動機と今後のリピート率向上に努めます。

2 国際コンベンション運営事業

経済効果の高い国際会議を中心とした誘致支援活動を展開するため、国際会議主催者に対して「国際コンベンション開催助成金」の活用を促し、奈良県内での開催動機と今後のリピート率向上に繋げるとともに、開催会場への看板支援や参加者に提供する支援ツールの作成等、充実したコンベンション運営サポートを実施します。

3 コンベンション関連団体連携

MICE 商談会等でアプローチを図った旅行会社及びキーパーソン等を招聘し、奈良県内の魅力ある観光資源・体験プログラムを活用したファミトリップを実施することにより、インセンティブ旅行の誘致促進に繋げるとともに、新たなMICE 誘客拡大を目指します。

令和3年度収支予算書

(単位：円)

科目	R3年度 予算	R2年度 補正予算	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
国庫補助金(観光庁等)	34,552,000	44,439,000	△ 9,887,000
奈良県補助金(人件費)	93,019,000	89,744,000	3,275,000
奈良県補助金(事業費)	26,471,000	24,027,000	2,444,000
奈良県観光情報サイト管理運営	4,818,000	4,757,000	61,000
商品企画支援	675,000	650,000	25,000
コンベンション開催誘致支援	12,252,000	9,894,000	2,358,000
全国広域観光振興支援	2,200,000	2,200,000	0
観光インフォメーションセンター運営支援	6,526,000	6,526,000	0
奈良市負担金	20,120,000	20,954,000	△ 834,000
国際コンベンション開催助成金	5,040,000	5,100,000	△ 60,000
運営事業補助	14,720,000	14,654,000	66,000
コンベンション関連団体との連携	360,000	1,200,000	△ 840,000
商工会議所補助金	556,000	556,000	0
会費収入	10,438,000	11,088,000	△ 650,000
基本財産運用収入	2,250,000	1,520,000	730,000
受託事業売上	75,250,000	77,111,000	△ 1,861,000
猿沢イン旅行カウンターサービス	1,540,000	1,650,000	△ 110,000
コンサルティング・受託事業	73,010,000	74,861,000	△ 1,851,000
旅行商品受託販売手数料	700,000	600,000	100,000
事業売上	75,192,000	77,400,000	△ 2,208,000
インバウンド旅行商品販売収入	5,000,000	6,000,000	△ 1,000,000
国内旅行商品販売収入	5,000,000	5,000,000	0
ネット商品販売収入	3,000,000	900,000	2,100,000
アンテナショップ販売収入	50,000,000	50,000,000	0
コンベンション関連事業収入	2,000,000	2,000,000	0
奈良ファン倶楽部会費等収入	3,764,000	6,000,000	△ 2,236,000
大和路カレンダー販売収入	6,428,000	7,500,000	△ 1,072,000
その他(雑収入等)	15,000	120,000	△ 105,000
事業活動収入合計	337,863,000	346,959,000	△ 9,096,000

令和3年度収支予算書

(単位：円)

科目	R3年度 予算	R2年度 補正予算	増減
2. 事業活動支出			
インバウンド向け旅行商品の販売	35,352,000	39,359,000	△ 4,007,000
外部専門人材の活用	4,152,000	31,439,000	△ 27,287,000
ファミトリップ実施・海外事業者との関係構築	20,600,000	0	20,600,000
インバウンド旅行商品販売	4,000,000	4,620,000	△ 620,000
WEB運用業務	6,600,000	3,300,000	3,300,000
魅力ある観光地域づくり促進事業	77,242,000	67,401,000	9,841,000
国内旅行商品販売	4,000,000	3,100,000	900,000
ネット商品販売	2,400,000	701,000	1,699,000
旅行商品販売受託	140,000	100,000	40,000
奈良ファン倶楽部	3,274,000	6,000,000	△ 2,726,000
大和路カレンダー	6,428,000	7,500,000	△ 1,072,000
アンテナショップ	49,000,000	50,000,000	△ 1,000,000
地域ネットワーク構築	12,000,000	0	12,000,000
地域連携DMO推進事業	82,107,000	93,454,000	△ 11,347,000
JRキャンペーン連携	2,500,000	5,000,000	△ 2,500,000
奈良県観光キャンペーン連携	2,500,000	5,000,000	△ 2,500,000
旅行商品販売営業活動	4,600,000	6,850,000	△ 2,250,000
奈良県観光情報サイト管理運営	4,818,000	4,757,000	61,000
商品企画支援	675,000	650,000	25,000
全国広域観光振興支援	2,200,000	2,200,000	0
観光インフォメーションセンター運営支援	6,860,000	8,400,000	△ 1,540,000
コンサルティング・受託業務	56,310,000	58,760,000	△ 2,450,000
各種行事等への協賛	1,200,000	1,200,000	0
猿沢イン旅行カウンターサービス	444,000	637,000	△ 193,000

令和3年度収支予算書

(単位：円)

科目	R3年度 予算	R2年度 補正予算	増減
コンベンション誘致・開催支援事業	22,432,000	20,848,000	1,584,000
コンベンション開催誘致支援	12,252,000	9,894,000	2,358,000
国際コンベンション運営事業	9,820,000	9,754,000	66,000
コンベンション関連団体連携	360,000	1,200,000	△ 840,000
管理費	122,019,000	119,964,000	2,055,000
人件費(奈良県補助)	93,019,000	89,744,000	3,275,000
人件費(奈良市補助)	10,000,000	10,000,000	0
人件費	10,200,000	15,220,000	△ 5,020,000
管理費	8,800,000	5,000,000	3,800,000
事業活動支出合計	339,152,000	341,026,000	△ 1,874,000
事業活動収支差額	△ 1,289,000	5,933,000	△ 7,222,000
Ⅱ. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	
投資活動収支差額	0	0	
Ⅲ. 予備費支出	0	0	
当期収支差額	△ 1,289,000	5,933,000	△ 7,222,000
前期繰越収支差額	14,808,234	11,808,234	3,000,000
次期繰越収支差額	13,519,234	17,741,234	△ 4,222,000